

# はじめに

## 本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみの説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。  
(例) **B300** : CN-B300B、CN-B300B-A  
**E300** : CN-E300D
- イラストや画面表示などはイメージであり、実際と異なる場合があります。

## 主な更新内容

### <地図データベースを更新>

- 高速・有料道路情報は2022年4月中旬開通分まで収録、国道・都道府県道は2022年2月まで収録  
・上記以外で開通を対応した区間：  
国道20号(大月バイパス)……………山梨県大月市大月町花咲～大月二丁目  
市道藤田浦安南町線(岡山環状道路)……岡山市南区藤田～浦安南町  
東北自動車道……………蓮田スマートIC(上り入口)  
東北自動車道……………蓮田スマートIC(上り出口)  
※上記区間は、道路基本情報が反映されているため、ルート案内は可能ですが  
施設等の詳細情報は実際とは一致しない場合があります。  
・2022年4月から運用開始されたETC専用料金所にも対応。ナビゲーションの「スマートICを利用」  
が「する」に設定されていると、スマートICに加えETC専用料金所も考慮し、ルートを探します。
- 新しい地図の収録情報については、P.12をご覧ください。

## ご使用の前に

- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションについては「対応機種」(表紙)をご確認ください。
- 車のバッテリーがあがるおそれがあるため、エンジンをかけた状態でバージョンアップを行ってください。また、アイドリングストップ搭載車の場合、バージョンアップ作業前にアイドリングストップ機能をOFFにしてください。
- GPSを受信できない場所では、バージョンアップを行うことができません。  
バージョンアップを行う前に屋外など見晴らしの良い場所でGPSを受信してください。
- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。  
複数のナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。  
他のSDHCメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
- 年度新版地図 SDHCメモリーカードは、バージョンアップ後、初期化され通常のSDHCメモリーカードとして使用できます。
- バージョンアップを行うと、保存されていないルートは自動的に消去されます。  
残しておきたいルートは保存してください。
- バージョンアップを行うとランドマーク表示設定など、バージョンアップ前に設定していた内容が一部お買い上げ時の設定(初期設定)に戻ります。  
バージョンアップを行う前に、メモをとるなどしてください。